

# HuMA News Letter

## チリ地震被災者支援のための初動調査報告

2010年2月27日に南米チリを襲った地震は、700人以上の死者と多くの行方不明者を出し、首都サンチアゴでも強い揺れがあり複数の建物が倒壊し、サンチアゴ国際空港も被害を受けました。大統領の発表では、チリ国全土での被災者は全人口の1割にあたる約150万人にのぼる模様であり、家を失った住民や負傷者も多数にのぼると思われまます。

そこでHuMAではジャパン・プラットフォーム(JPF)および同じNGOであるICA文化事業協会(ICAジャパン)と協力して、この地震の被害による医療施設、住民の生活環境および必要な支援について、いち早く調査をする為に初動調査チームを派遣しました。

初動調査には高田洋介看護師、安藤二葉調整員の2名が、3月10日～3月18日までの9日間、現地で情報収集にあたりました。ICAチリと共に、タルカ、コンステイトウシオン、コンセプシオン、タルカワノ、カレタウンベス等の被災地を回りました。



↑地震直後に倒壊したビル



↑打ち上げられた船の山



↑街中で倒壊した建物

タルカ、コンステイトウシオンでは木造の建物はほとんど被害が少ないですが、レンガ造りの建物は倒壊しているところが多く、また地震の被害よりはそのあと襲って来た津波の被害の方が大きいことが判りました。

タルカでは水道、電気、食料配給体制は復旧しつつあり、市民生活も徐々に回復しているように思われました。

またタルカワノ、カレタウンベスでも高台の建物は地震ではほとんど被害を受けていませんが、沿岸部では津波被害により家を流された住民が多く見られ、テント生活を余儀なくされていることが判りました。

カレタウンベスでは災害2週間後に、JICAのテントが50張り設営され、定期的に医師の診療も行われていました。従って日本からの医療支援については余り必要としない様子であることが判りました。



JICAのテントに暮らす被災地の人々

マウレ州タルカの保健省を訪問した際には、高度救命医療を行っている3病院のうち2病院が壊滅的な被害を受け、1800床の患者受入れ数が現在では800床になってしまった旨の報告を受けました。

コンセプシオンでは市民病院の建物の概観は大きな被害の跡は見受けられませんが、内部の医療機器はかなりの被害が出ていました。

また軍の組み立て式の仮設病院では2名のチリ人医師と10名のエクアドル人医師が活動中でありました。

それぞれの被災地で医師、看護師が的確に配置され、効率良く診療活動をしていることが判りました。



テント村を巡回する医師たち

### 一本隊の医療支援は見送ります

現在のところHuMAとしての巡回診療などの医療ニーズは残されている模様ではありますが、被災地の全般的な状況に照らして、日本から遠路の直接的な医療支援を行なわなければならないほどではないと判断し医療チーム派遣は見送ることとしました。但し今回ICA文化事業協会は4月から物資支援供給をする予定で、チリはこれから冬場に向かう為、冬場の動きがどうなるかの情報等により、今後派遣を検討する余地を残して置きたいと考えています。

## ○2010ミャンマー・サイクロン復興支援

### ～ミャンマー・エヤワディ管区における井戸掘削支援事業～

2008年に引き続き、モラミンジュン・タウンシップ内の新たな8村において井戸掘削事業の支援を行うこととしました。今回の事業では、調整員(松下朋子)、看護師(林晴実、三谷智子)、医師(池内龍太郎)のグループで、2010年2月から3回に分けて5月末まで行う予定です。清潔な上水の供給源としての井戸掘削およびその支援を行うと共に、井戸を供給することに伴う住民たちの健康や生活状況の改善、井戸の水質変化の調査など疫学的な調査を合わせて行います。



HuMAとJPFの旗を掲げて井戸掘削を行う現地業者

## ○事務局よりお知らせ

4月から平成22年度の新しい年度を迎え、事務局では気持ちも新たに本年度もがんばってまいります。引き続きのご支援をよろしくお願い致します。さっそくですが、新年度に正会員、登録会員、賛助会員の皆様へは、別途平成22年度の会費の請求をさせて頂きますので、お手元に請求書等のご案内が届きましたら、お支払いのほどよろしくお願い致します。

## ○会員募集・寄付金のお願い

HuMAでは本会の活動方針にご賛同いただける会員・賛助会員及び活動資金の寄付金を随時募集しております。資料請求のお問い合わせ、銀行振込の場合で領収証をご希望の場合、また**寄付者の掲載について匿名をご希望の方**は下記事務局までご連絡を頂けますようお願い致します。

寄付金受付先(同封の振込用紙をお使いください)

[銀行]

みずほ銀行 根津支店 普通預金口座 8010278

特定非営利活動法人 災害人道医療支援会 理事長 鶴飼 卓

[郵便局]

口座No. 00190-6-569149

口座名: 特定非営利活動法人 災害人道医療支援会

ただいまの会員数 435名

・正会員 100名 ・登録会員 219名

・賛助会員 116名

(2010年3月現在)

発行＝特定非営利活動法人災害人道医療支援会

連絡先＝サポート事務局 〒154-0024東京都世田谷区三軒茶屋1-24-1シャコーポ308

TEL/FAX: 03-3413-7510 Email: tso@huma.or.jp ホームページ <http://www.huma.or.jp>